

第2067回例会

7月20日(木)晴れ / 12:30 ~ 13:30 [松魚亭]

1. 講話

(株)日本政策投資銀行 北陸支店
宮原史英子 氏
「北陸地域におけるダイバーシティ社会の構築に向けて」

2. 出欠

出席 30名 欠席 19名
出席率 69.77% ビジター 2名

3. 来訪者(敬称略)

加賀RC 寺尾一彦、小濱廣道

4. 幹事報告

・加賀RCより、地区大会のご挨拶
・九州北部集中豪雨被害の義捐金をお願い

5. ニコニコボックス

加賀RC様
金沢北RCの皆様、こんにちは。加賀RC地区大会PR隊の寺尾と小濱です。大変貴重なお時間を拝借し、誠に有難うございます。

佐賀君、中浦君
宮原理恵子氏をお迎えでき、講話を楽しみにしております。
岩網君 宮原さん、本日のお話、楽しみにしています。
松本君 先日、嬉しいことがありました。
合計 10,000円 (累計 52,000円)

第2068回例会

7月27日(木)晴れ / 12:30 ~ 13:30 [松魚亭]

1. 講話

金沢工業大学 名誉学長
石川憲一 氏
「金沢工大学園の歩み」



2. 出欠

出席 30名 欠席 19名
出席率 68.18%

3. 幹事報告

・次週の例会(8月3日)は夏祭りのため屋の例会はありません

4. ニコニコボックス

佐賀君、中浦君
石川先生をお迎えして。「金沢工大学園の歩み」を拝聴できること、楽しみにしております。
岩網君、玉田君
講師に、石川先生をお迎えして。お話、楽しみにしています。
合計 6,000円 (累計 58,000円)

第2069回例会 納涼 夏祭り

8月3日(木)晴れ / 18:00 ~ 20:30 [松魚亭]

1. 点鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」
開会宣言 佐賀会長
ニコボックスの披露
点鐘
夏祭り「屋台で遊ぼう」
フラダンスショー
〈和室に移動〉
歓談
宝探しゲーム
閉会の挨拶 内堀会長エレクト
手に手つないで

2. 出欠

出席 会員 24名 欠席 25名
出席率 53.33% ご夫人 13名 ご家族(子供含む) 32名

3. ニコニコボックス

佐賀君、中浦君
夏祭り。今回のゲストは、お子さんたちです。楽しんでいて下さい。
合計 3,000円 (累計 61,000円)

第138回 ゴルフコンペ成績

平成 29年 8月 16日 (水) [金沢リンクス]

		O	I	G	H	N
優勝	木下 和吉	49	50	99	36	63
準優勝	畠 善昭	51	51	102	36	66
第3位	佐賀 務	49	50	99	30	69
第4位	川面 正雄	42	42	84	14	70
第5位	山上 公介	39	39	78	8	70
第10位	岩網 大介	45	49	94	20	74
B B	辻 利陽					

■金沢市内 RC 10月 例会変更

金沢RC	10月11日(水) 18:00 ~ 兼見御亭「観月会」
	10月25日(水) 地区大会へ振替休会
金沢東RC	10月30日(月) 地区大会へ振替休会
金沢西RC	10月6日(金) 18:00 ~ 辻家庭園「金沢みなとRC合同例会」
	10月27日(金) 地区大会へ振替休会
金沢南RC	10月10日(火) 休会
	10月17日(火) 18:30 ~ 滝亭「観月会」
	10月31日(火) 地区大会へ振替休会
金沢北RC	10月19日(木) 18:30 ~ ホテル日航金沢「金沢百万石RC合同夜間例会」
	10月26日(木) 地区大会へ振替休会
香林坊RC	10月2日(月) 18:30 ~ 場所未定「やれやれ会」
	10月23日(月) チャリティーコンサート 石川県立音楽堂
	10月30日(月) 地区大会へ振替休会
みなとRC	10月3日(火) → 10月6日(金) 18:30 ~ 辻家庭園
	10月10日(火) 休会
	10月31日(火) 地区大会へ振替休会
百万石RC	10月19日(木) 19:00 ~ ホテル日航金沢「金沢北RC合同例会」

■講話予定

- 10月5日(木) 創立44周年記念例会
元米山奨学生 イン・マンリン氏
- 10月12日(木) 浅野川総合病院 管理栄養士 西田雅美氏
「アンチエイジングと食事」
- 10月19日(木) 金沢百万石RC合同観月会 東急ホテルにて
- 10月26日(木) 地区大会に振り替えのため休会

- 会長 / 佐賀 務 ● 会長エレクト / 内堀 茂 ● 副会長 / 中村 芳明
- 幹事 / 中浦 洋昭 ● 副幹事 / 向峠 仁志 ● 会場監督 / 松田 光代 ● 会計 / 中川 茂樹
- クラブ会報委員長 / 大場 修

- 会員数 / 49名 ● クラブ設立 / 昭和 48年 10月 3日
- ◎ 例会日 / 木曜日 12:30 ~ 13:30
- ◎ 例会場 / 松魚亭 金沢市東山1-38-30 TEL:076-252-2271 FAX:076-252-2273



ROTARY CLUB OF KANAZAWA-NORTH

金沢北ロータリークラブ



発行 2017.9.28thu

No. 937

事務局 / 金沢市上堤町1番15号 金沢上堤町ビル3階
TEL:076-222-2525 FAX:076-224-2882
E-mail:k-kitarc@angel.ocn.ne.jp
HPアドレス:http://www.kanazawa-north.jp



「兼六園・時雨亭」

九月の論語

子曰く、
質 文に勝てば、^{すなわ}則ち野。
文 質に勝てば、^{すなわ}則ち史。
文質^{ひんびん}彬彬として、然る後に君子たり。

インドネシアを旅して

会員 畠 善昭

○街に勢いが

先日、35年前に、もう自分の人生でこの国に2度と足を運ぶことがないと思っていたインドネシアに、またしても訪問する機会がありました。何しろ35年前だから記憶を辿っても、ほとんどよみがえってこず、当時のジャカルタやバリ島が我々の国日本から見て、なんと後進国なのかということぐらしか思い出せなかった。しかし、さすがに今ではアセアン諸国の中枢を占めるだけあって、大変な勢いがあり、ロータリアン諸兄にそのご報告で叱咤を受ける覚悟で記すことにしました。

今回の訪問で特記したかったことは、初めて、パトカーに先導されてのバスでの移動でありました。何しろ交通渋滞は諸兄ご存知の通り、タイ国以上であると世界から言われている国です。インドネシアは13000を超える島々からなる群島国家であり、首都ジャカルタの人口密度は東京に次ぐ世界第2位であり、毎日、日を追うごとに街の表情は変わり、中心街は日本の東京以上の勢いがありました。

しかし、住宅街に目を向けると貧富の差は激しく、「綺麗なモール街」を出ると、すぐ「屋台街」があったり、ドアのないバスが走っており、別世界でした。



○大まかな旅行日程

今回は、私が絡んでいる東証2部青山財産ネットワークスと、インドネシア、リップグループ「日本の三菱商事、三井物産、豊田通商と共同開発」している、インドネシア証券取引所 (IDX) に上場している会社の提携に立ち会うために、招待された旅行でした。インドネシアの読み方で、参考になることとして。

世界の中で

国土はインドネシアは世界14位 日本は世界61位
GDPはインドネシアは世界16位 日本は世界3位
国民の平均年齢はインドネシア29歳で日本は44,7歳でした。

この3行ですべてがおわかりかと思えます。特に平均年齢の違いに注目され、今後のインドネシアを分析されれば、世界の経済での立ち位置が理解されると思えます。

○バリ島での心の洗濯

寺院が(具体的には、ブサキ寺院や大きな寺院が3つほどと言われています)遺跡が島中に残っていることから「神々の島」と言われている。バリは20世紀よりオランダの植民地となるが、王政は残され、ところどころに王の名前が残っている。いまではオーストラリアのリゾート地として発展しています。現地人は山=神聖海=邪悪の概念があり、海はマリンスポーツが盛んであるが、ヒンドウ文化があり、海に入りたがらないと言われています。

私は2日間ニルワナ・バリ。ゴルフクラブとバリ・ナショナルゴルフクラブで、スコアは別にしてゴルフを楽しんできました。1日目のキャデイは19歳、2日目のキャデイは22歳でした。若手の人が職を求める真剣な姿が、目に浮かびます。このような光景は、日本人から見ても羨ましい限りでした。



おわら風の盆

会員 寺岡 健一

飛騨の山々から越中側へのびる、八つの山の尾根を意味する八尾は、富山平野の南西部、岐阜県との県境に位置する街道筋に発展した町です。「おわら風の盆」は、聞きしにまさる賑わいで中高年のご婦人が、熱いまなざしで集まってくる。

三百余年前に始まった祭りは、やがて風神の鎮魂を願う「風の盆」となり大正・昭和と踊りの振り付改良が重ねられて、現在の優美典雅な形となった。

旧金沢四高出身の作家 高橋 治氏が小説「風の盆恋歌」を読んだのは、32年前だった。これがテレビドラマ化され、石川さゆりの演歌「風の盆恋歌」で歌われた。そして、新派の舞台にかけられると、日本中が「風の盆」ブームとなった。

八尾には旧町名で11町会が存在し、それぞれに楽器、衣装などを持つほか、独自の出演企画や後継者の育成や運営を行っている。

越中八尾観光協会
(<http://www.yatsuo.net>)

このほか、11町以外にも全国組織として「おわら道場」を組織し運営している。越中八尾おわら道場
(<http://www.owara-dojyo.com>)



鏡町の夫婦踊り

夫婦踊りは、男女のとても情緒豊かな仕草が魅力で、見る人を魅了します。



天満町の女踊り

9月4日午前3時撮影 深夜になると傘を脱いだ素顔がお目にかかれます。

おわらに欠かせない役割を担っているのが、唄と楽器を奏でる「^{じかた}地方」です。地方は、「唄い手」「^{はやし}囃子方」「三味線」「太鼓」「胡弓」をいいます。

唄の調べは、遠く彼方に放とうとするかのような甲高い声で唄い出し、息継ぎなしに詞の小節をうねらせながら、楽器の調べに溶け合います。

唄が終わると「合いの手」と呼ばれる楽器だけの間奏曲が奏でられます。この「合いの手」が、おわら独特の哀調を醸し出している。

ゆるぐ釣橋 手に手を取りて
渡る井田川 オワラ 春の風
富山あたりかあの燈火は
飛んでゆきたや オワラ 灯とり虫
八尾坂道わかれて来れば
霧か時雨か オワラ はらはらと
若しや来るかと窓押しあけて
見れば立山 オワラ 雪ばかり
「八尾四季」作 小杉 放菴
囃子
キタサノサ ドッコイシヨノシヨ
唄われよ わっしやはやす
長囃子
越中で立山加賀では白山
駿河の富士山三国一だよ
オワラの歌詞や囃子の一部